



KEIO GIRLS SENIOR HIGH SCHOOL

2023 Data Book

入試概要（募集要項）

2023年度 生徒募集要項

	一般	帰国生	推薦
募集人数	女子約80名	女子若干名	女子約20名
出願書類受付期間・方法	2023年1月25日～ 1月29日 WEB登録および郵送	2022年12月1日～ 2023年1月11日 WEB登録および郵送	2023年1月15日のみ WEB登録および郵送
試験日	2023年2月10日	2023年2月10日	2023年1月22日
試験科目など	筆記試験 国語・英語・数学・作文	筆記試験 国語・英語・数学・作文	出願書類および 適性検査・面接により、選抜を行なう。

※詳細については9月下旬に本校ホームページで公開予定の入学試験要項をご覧ください。

学費・奨学金

学費

2023年度については未定ですが、2022年11月下旬には決定していますので、本校事務室にご照会ください。
ご参考までに、2022年度の費用を示しておきます。

入学金	340,000円	生徒会費	8,000円
授業料	690,000円	保護者会費	5,000円
教育充実費	200,000円		
合計額	1,243,000円	(入学手続き時 898,000円)	

奨学金

本校には卒業生による卒業記念の寄附金を主な原資として創設された「慶應義塾女子高等学校奨学金」（給付）があります。これは本校を巣立っていった多くの先輩たちの後輩に対する想いで支えられている奨学金制度です。家計基準、成績基準、出欠基準を満たしている本校生徒が対象で、年額上限25万円、最高6名まで給付され、返還は不要です。在学中は毎年申請でき、他の奨学金との重複受給も可能です。また、家計急変した場合には、「慶應義塾女子高等学校N奨学金」があります。

この他にも次のような慶應義塾関係の奨学金制度があります。

1. 本校同窓会「银杏（ぎんなん）の会」による「银杏の会奨学金」（給付）：年額30万円
2. 優れた経済学者であった小泉信三元塾長を記念する「小泉信三記念奨学金」（給付）：
授業料の全額または半額
3. 「慶應義塾2000年記念教育基金奨学金」（給付）：
 - ①教育援助型：授業料半期分の範囲内の金額
 - ②国際交流援助型：国際プログラム参加費実費範囲内の金額（50万円限度）

また、国の「高等学校等就学支援金」（給付）、東京都の「私立高等学校等授業料軽減助成金」（給付）や「私立高等学校等奨学給付金」（給付）などもあります。



入試までの流れ

2023年度 入学試験要項の確認

9月下旬に本校ホームページで公開予定の入学試験要項をご確認ください。紙媒体での入学試験要項の販売はいたしません。

WEBでの出願登録

本校ホームページからWEB出願システムへアクセスし、出願登録を行ってください。出願登録の流れの中で入学検定料の支払いについてもご案内しますので、それに従って検定料をお支払いください。

WEB出願システムへのアクセスは2022年12月1日から可能となる予定です。ただし、受験番号はランダムに割り当てられますので、登録が早いほど若い番号になるわけではありません。

出願書類の準備

入学試験要項と同時に公開する出願書類の書式を印刷し、必要事項を記入してください。中学校に作成してもらう書類については、作成を依頼してください。

出願書類の郵送

出願書類受付期間中に、本校入学願書受付係宛に出願書類を郵送してください。

※この入試の流れは、一般・帰国生入試、推薦入試ともに共通です。詳細については、それぞれの入学試験要項をご確認ください。

学校見学について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校見学は当面の間ご遠慮いただいています。再開する場合は、本校ホームページにてご案内いたします。

校舎内への立ち入りが可能な行事として、以下の通り学校説明会と十月祭を実施する予定です。新型コロナウイルス感染症の状況により変更する可能性もありますので、本校ホームページにてご確認ください。

● 学校説明会

日時：2022年9月23日(金・祝)
○1回目：9時～10時30分
○2回目：11時30分～13時
○3回目：14時～15時30分
会場：慶應義塾大学、本校

- ・説明会では本校の校風、教育理念、学校生活、慶應義塾大学への進学などの話を予定しています。
- ・本校をより深く理解いただくために、当日は本校教員・生徒による個別相談もお受けします。
- ・詳細は本校ホームページをご確認ください。

● 十月祭

日時：2022年10月9日(日)・10日(月・祝)
○午前の部：10時～12時30分
○午後の部：13時30分～16時
会場：本校

- ・受験生のための「学校紹介コーナー」という部屋を用意いたします。本校の紹介ビデオなどをご覧いただくことができます。また、本校教員・生徒による個別相談もお受けします。
- ・詳細は本校ホームページをご確認ください。

※学校説明会・十月祭は、本校ホームページから事前の申込みが必要です。開催日の約1カ月前から申込みが可能となる予定です。

対象は、本校に関心のある受験生およびその保護者に限らせていただきます。

※上履きは不要です。 ※お車での来校はご遠慮ください。

教育課程

慶應義塾女子高等学校教育課程表

1. 本校の生徒は、学則の定めるところに従って卒業時まで102単位を履修しなければならない。
2. 1単位とは、毎週1時間の授業が1ヵ年行なわれたものをいう。

教科	科目名	1年		2年			3年			合計 単位
		必修	必修 選択	必修	必修 選択	自由 選択	必修	必修 選択	自由 選択	
国語	現代の国語	2								16+a
	言語文化	2								
	論理国語						4			
	文学国語			3						
	古典探究			3			2			
	国語演習					②×n			②×n	
地理 歴史	地理総合	2								7+a
	歴史総合			2						
	日本史探究						3 3			
	世界史探究									
	地歴演習					②				
	社会演習								②×n	
公民	公共	2								4+a
	政治・経済			2						
	公民演習					②				
	社会演習								②×n	
数学	数学Ⅰ	3								9+a
	数学Ⅱ			4						
	数学Ⅲ								④	
	数学A	2								
	数学B					②				
	数学C								②	
	数学演習								②×n	
理科	物理基礎			2						6+a
	物理								④	
	化学基礎	2								
	化学					②			②	
	生物基礎	2								
	生物					②			②	
	科学と人間生活								②	
	地学基礎								②	
理科演習					②×n			②×n		
保健 体育	体育	3		2			2			9+a
	保健			2						
	体育演習								②×n	
芸術	音楽Ⅰ		2 2							2+a
	美術Ⅰ									
	工芸Ⅰ					②				
	書道Ⅰ					②				
	器楽A					②				
	声楽A					②				
	絵画A					②				
	器楽B								②	
	声楽B								②	
	絵画B								②	
	造形								②	
	総合書道								②	



外国語	英語コミュニケーションⅠ	3							18+a	
	英語コミュニケーションⅡ			3						
	英語コミュニケーションⅢ						4			
	論理・表現Ⅰ	3								
	論理・表現Ⅱ				2					
	論理・表現Ⅲ							3		
	ドイツ語				2			3		
	フランス語				2			3		
	中国語				2			3		
	英語演習						②×n			②×n
家庭	家庭総合	2		1					3+a	
	家庭演習						②×2			②×n
情報	情報Ⅰ	2							2+a	
	情報Ⅱ						②			②
	情報演習									②×n
特別活動(ホームルーム)		1		1			1		3	
合計単位数		31	2	25	2	6	13	6	14	99
総合的な探究の時間		1		1			1			3
総単位数		34		34		34		34		102

必修選択科目

1. 地理歴史：3年次 日本史探究、世界史探究のいずれかを選択履修する。
2. 芸術：1年次 音楽Ⅰ、美術Ⅰのいずれかを選択履修する。
3. 外国語：2年次 論理・表現Ⅱ、ドイツ語、フランス語、中国語のうちから1科目を選択履修する。
3年次 論理・表現Ⅲ、ドイツ語、フランス語、中国語のうちから1科目を選択履修する。
なお、2年次および3年次で選択履修する外国語(英語、ドイツ語、フランス語、中国語)は同一のものとし、2ヵ年連続して履修する。

最近5年間の入学試験状況

		2022年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度
一般	募集人数	約80	約80	約80	約80	約80
	志願者数	455	454	471	490	467
	受験者数	437	438	454	478	463
	合格者数	127	130	137	128	138
	補欠発表数	24	26	29	35	39
	同入学許可数	0	0	0	0	0
	入学者数	63	76	73	68	75
帰国生	募集人数	若干	若干	若干	若干	若干
	志願者数	62	58	54	62	53
	受験者数	60	56	51	56	49
	合格者数	22	23	20	22	23
	補欠発表数	6	5	2	3	1
	同入学許可数	0	0	0	0	0
	入学者数	15	20	16	12	16
推薦	募集人数	約20	約20	約20	約20	約20
	志願者数	143	122	113	119	110
	受験者数	143	120	113	119	109
	合格者数	24	24	25	23	25
	入学者数	24	24	25	23	25

進路情報

進路を考えるための様々なプログラム

本校では、将来の進路を考えるために、慶應義塾の高校生向けのプログラムが用意されています。

本校主催の学部紹介では、一日を通して慶應義塾大学全ての学部(10学部)の説明会を行なっています。生徒だけでなく保護者も参加できます。また、慶應義塾大学の各学部が主催する文学部模擬授業、経済学部模擬講義・模擬ゼミ、法学部模擬講義、商学部模擬講義、理工学部見学会、SFCオープンキャンパス、薬学部説明会などもあります。

慶應義塾大学への推薦者数

本校の卒業生は原則として全員慶應義塾大学へ推薦されますが、各学部への進路はさまざまです。多方面に有能な人材を送っている文学部、わが国の経済学教育の草分けである経済学部、幅広い分野をもつ法学部の法律学科と政治学科、在学中に公認会計士の資格を取得した本校卒業生もいる商学部、医学・科学技術をリードしてきた医学部と理工学部、そして、湘南藤沢の緑の中に総合政策学部と環境情報学部および看護医療学部があり、さらに2008年4月1日には新たに薬学部が開設されました。推薦人数に枠が設けられている学部もありますが、参考までに2021年度卒業生の推薦数を次に示します。

学部名	人数	学部名	人数	学部名	人数
文学部	15	商学部	25	環境情報学部	11
経済学部	55	医学部	5	看護医療学部	0
法学部法律学科	27	理工学部	9	薬学部薬学科	8
法学部政治学科	27	総合政策学部	7	薬学部薬科学科	0

入試を受け他大学へ進学する生徒もいます。参考までに、今年(2022年)の主な合格先を記します(2022年4月現在)。

学校名一覽

北里大学医学部 / 東京歯科大学歯学部 / 東京大学文科一類 / 東京医科歯科大学医学部 / 順天堂大学医学部 / 東京女子医科大学医学部

Q&A

この「Q&A」に挙げられている事柄をよくお読みください。この中がない質問につきましては、inquiry@gshs.keio.ac.jpでメールをお受けし、お答えできるご質問には対応するよう努力いたします。また、必要があれば本校ホームページに記載いたします。

学校生活

Q. 学校は何時に始まりますか？

A. 年間を通して午前8時10分に始まります。授業前のショート・ホームルームはありません。授業時間は50分で、平日は6時限(午後2時40分)まで、土曜日は4時限(12時10分)まであります。下校時刻は特別な場合を除いて平日午後5時30分、土曜午後4時です。

Q. 通学時間の平均は何分くらいでしょうか？

A. 1時間10分くらいです。

Q. クラブ活動に参加している生徒はどのくらいいますか？

A. 90%以上の生徒が、いずれかのクラブに属して活躍しています。文化系クラブは15あり、体育系クラブは16あります。同好会も1つあります。インターハイに出場し、活躍する生徒もいます。クラブ活動とは別に慶應外語やその他の場所でいろいろと学んでいる生徒もいます。

Q. クラスは何名ですか？

A. 35名前後です。また、クラス替えは1年から2年に進級するときにこなわれます。2年から3年に進級する際にはありません。



- Q. 帰国生と一般生徒は同じ授業を受けるのですか？
A. 同じ授業を受けます。2年次からは多くの選択科目が設置されていますので、自分で考えて履修しています。2年、3年の必修英語の一部の授業で、ネイティブスピーカーの教員が担当する上級者向け授業も設けています。
- Q. 受験して入学した生徒と中等部からの進学者のクラスは一緒ですか？
A. 一緒です。

- Q. 食堂はありますか？
A. 地下に食品購買店があります。
- Q. 制服はありますか？
A. あります。行事などの場合はグレーの三つ揃えを着用しますが、普段は、グレーのスカート、白のブラウス、それに紺のセーターまたはベストを併せて着ることができます。
- Q. 慶應義塾大学との高大連携科目はありますか？
A. 3年生は放課後、日吉キャンパスで開講されている指定された講座を受講することができます。

一般・帰国生入試

- Q. 海外で複数の学校に在学した場合、各学校での School Reportが必要ですか？
A. 必要です。20ヵ月に相当する期間のそれぞれの学校が記入したものを提出してください。なお、School Reportの書式は本校所定のものとなります。
- Q. 補欠合格の場合に、入学費用に追加の負担がありますか？
A. ありません。
- Q. 入学後も保護者が海外に在住している生徒は、どこから通学していますか？

- A. 親戚の家から通学している生徒もいます。通学距離、管理体制、費用のことなどを考慮して学生会館を選んでいる生徒もいます。親許を離れて一人暮らしをする場合（学生会館の場合も含む）、保護者に責任をもって住まいを探していただくことになります。また、その際、副保証人が必要です。副保証人の方には本人の日常生活や学校生活に関する様子を把握していただくことが必要になります。帰国生でなくても、親許を離れて通学する場合は上記と同じ条件になります。学校が学生会館や下宿先などを紹介斡旋することはありません。

推薦入試

- Q. 推薦入試で合格した後に、入学を辞退することはできますか？
A. 必ず入学することが約束できる生徒をご推薦ください。
- Q. 欠席1日、遅刻2回、早退3回で、欠席・遅刻・早退の合計数が6です。出願資格はありますか？
A. 残念ですが、理由のいかんを問わず、欠席・遅刻・早退の合計数が6以上の場合、出願資格はありません。
- Q. 風邪で4日欠席し、インフルエンザで3日欠席しました。出願資格はありますか？
A. インフルエンザなど学校が認めている出席停止日や忌引きなどは、欠席日数として扱いません。この場合は4日の欠席だけですので、出願資格はあります。
- Q. 「中学生として諸活動に積極的に取り組んだ者」という場合の諸活動とは、どのような活動ですか？
A. 部活動、生徒会活動、学習活動など、中学校における活動はもちろんのこと、学校外での活動も含めて中学校の先生に記述してもらえるものを指します。
- Q. 活動報告書は誰が作成するのですか？
A. 出身中学校長の推薦書・入学志願者調査書・学習成績一覧表」の評定人数分布票とともに中学校に提出し、作成してもらってください。なお、これら4種類の書類はまとめて封筒に入れ、厳封したものを提出してください。

- Q. 資料貼付用紙は誰が作成するのですか？また、どのようなものを貼ればよいのですか？
A. 志願者本人です。中学生として諸活動に積極的に取り組んだことを証明する賞状・新聞記事・資格認定書などのコピー（縮小可）を貼ってください。なお、貼るものがない場合は「貼付資料なし」に丸を付けてください。
- Q. 推薦入試に合格した場合、一般・帰国生入試を受験することはできますか？
A. できません。推薦入試で合格した人が、すでに一般・帰国生入試の入学検定料を払い込んでしまっている場合は、入学検定料をお返しします。入学手続き時に所定の手続きを取ってください。
- Q. 出願書類による選考に合格した受験生だけが適性検査と面接を受けることができるのですか？
A. 受験生全員に適性検査と面接を実施します。
- Q. 適性検査はどのようなものですか？
A. 昨年の時間は90分でした。その他についてはお答えできません。
- Q. 面接はどのようなものですか？
A. 例年は個人で、時間は15分です。面接の順番は当日発表します。
- Q. 推薦入試を受けた方が、一般入試で有利になることはありますか？
A. ありません。一般入試と推薦入試は一切関係ありません。

慶應義塾女子高等学校

〒108-0073 東京都港区三田 2-17-23
tel.03-5427-1674 fax.03-5427-1675 <http://www.gshs.keio.ac.jp>